しわネット

2005
Apr
4月

ポータルサイト <http://www.town.shiwa.iwate.jp/>

No.669

町民・企業・行政
協働で、
手を携えて我がまちづくり

国民健康保険制度の改正…6ページ
体協だより…7ページ
農業委員会だより…12ページ
スタンソープ
国際交流レポート…13ページ

ユーカリの森林を抜け一路 **スタンソープへ**

協働で、手を携えて 我がまちづくり

藤原町長の所信表明から

平成十七年度の事業推進について

全国の市町村は地方交付税など国からの一方的な削減に危機感を持ち、地方と国の関係について大いに議論しました。十七年度の予算編成においても市町村の存亡にかかわることから、地方団体が一丸となった協議が繰り返され、地方交付税では総額の確保ができることにも、初めて地方への税源移譲が認められました。地方と国との協議の場が持たれたことは、市町村の運動の労が報われたものと思います。

しかし、行政を取り巻く状況は、一層厳しい現状が予想されます。町では、昨年十二月に発表した「持続的に自立できる紫波町行財政計画」に則り、限られた行政経営資源である「人・物・金・情報」をどう活用していくのかを最大の課題として、「町民・企業・行政」による協働のまちづくりを基本に運営をまいります。

紫波町が誕生し、今年度で五十周年の節目を迎えます。半世紀の時が流れ、この間、諸先輩をはじめ、良き指導者がこの町を支え、発展してきたことを検証し、二二〇〇年に向けて盤石な礎を築くとともに、未来に向けての記念事業として循環フォーラムを開催する予定です。「環境・食・

1 持続的に自立できる 行財政計画の実現

- 行政経営品質向上
・ 町民の視点によるサービスの実現
- 行政経営資源の最適化と低コスト化
・ 限られた財源での多様なサービスの提供
- 施策の見直しとプロセスの改善
・ 個々の事務事業の廃止、縮小、統合を視野に入れた現場自発の業務プロセス改善
- 町民、企業、行政による三位一体のまちづくり
・ 多様化する町民サービスを三者が役割分担する仕組みづくり

2 みんながゆとりを持てる 快適な地域社会の形成

- 図書館建設の具体的な検討
- 下水道普及率の向上
- 地球環境美化と良質な生活環境の保全
・ エコオフィス推進実行計画の策定
- 子育て支援
・ 一時保育の拡大
・ 紫波町次世代育成支援行動計画の策定
- 図書館建設の具体的な検討
- 下水道普及率の向上
- 地球環境美化と良質な生活環境の保全
・ エコオフィス推進実行計画の策定
- 子育て支援
・ 一時保育の拡大
・ 紫波町次世代育成支援行動計画の策定

健康」を三本柱に未来を担う子どもたちなど、町民の自由参加により、地域と行政の将来像である「共生・協働・地元学・交流」に向かって、なお一層、発展できる町を目指すことを皆さんと確認し合いたいと思います。

平成十二年六月の環境新世紀イベントで、当町は新世紀未来宣言を行い、循環型社会の構築に向けて出発いたしました。今年は地球温暖化防止国際会議・京都議定書が有効になり、温暖化ガス削減を目標として当町の地域省エネビジョンを策定し、二酸化炭素を吸収する森林保育保全も含め、町民の皆さんに広く普及を図ってまいります。特にバイオマス活用に今後とも取り組んでいく所存であります。

昨年九月の虹の保育園の火災は、痛恨の大きな事件となりました。しかし、多くの地区民のボランティアで後始末も迅速に終了し、再建できましたことに感謝申し上げます。今年、紀宮清子内親王殿下のご成婚が内定し、慶事が予定されており、町民各位と共に心からお祝い申し上げます。明るい話題で喜び合えることを活力として、施策が順調に実現されるよう努力してまいります。

5 地域主導による自立できるまちづくり

●行財政改革推進事業

- ・行政経営の効率化、庁内ネットワークの充実、経営品質アセスメントの継続実施

●地域情報化推進事業

- ・IT基本戦略後期計画の策定
- ・住民参加型ポータルサイト運用による情報公開と地域活性化

●町民満足度の向上

- ・町民満足度調査の定期的

実施とその結果に基づく評価、改善

●中心市街地の活性化

- ・国土交通省「みち再生事業」によるくらしのみちゾーン構想支援

●TMOへの出資支援

●日誌駅前土地区画整理事業

- ・自治公民館単位への職員配置による町民との綿密な関係の確立

●地域協働職員制度

- ・自治公民館単位への職員配置による町民との綿密な関係の確立

関係の確立

6 活力ある豊かなくらしができるまちづくり

●豊かなくらしを目指した特産品開発

- ・乾そば「胡堂のそば」を新たに開発

●新山村振興事業

- ・自園自醸ワイン醸造施設の建築

●水田農業構造改革事業

- ・農業者自ら策定する「集落水田農業ビジョン」の支援

- ・意欲ある農業担い手の育成や地域農業確立のための施設整備支援

●バイオマスタウン構想

- ・有機資源一〇〇%利活用を掲げたバイオマス構想書の作成

3 健康で個性豊かに喜び合えるまちづくり

●健康づくりの推進

- ・元気はつらつメンバーズ養成、ウォーキングなどの継続
- ・肝炎対策の強化

●高齢者ケア

- ・介護支援センターを中心とした高齢者ケア
- ・在宅シフト計画に基づいた介護給付費の適正化

●安全安心の食

- ・学校給食食材の地産地消
- ・食育の大切さの啓発普及

●安定的に供給できる水道

- ・子育て相談
- ・児童虐待防止、問題解決を図る窓口の設置

7 外の風が行き交うまちづくり

●地元学による交流人口拡大

- ・体験メニューを中心とした町を知るツアーの企画
- ・四季彩交流ツアーの実施
- ・物産による交流とPR
- ・観光ボランティア支援

●国際交流

- ・産業、教育、文化における海外交流の推進
- ・小学校での英語授業導入による世界で活躍する人材の育成

●町制五十周年記念事業

- ・環境循環フォーラム、異聖歌生誕百年をメインとした町民参加イベントの開催

4 安全に配慮したまちづくり

●災害対策

- ・マニュアルの策定
- ・大規模災害訓練の実施
- ・サン・ヒレツジ紫波への通信網整備（本部機能の代替）
- ・地域自主防災組織の普及
- ・遠隔自治体との大規模災害時の相互応援協定

●防犯

- ・学校、家庭、警察の連携強化
- ・紫波中央駅への防犯カメラ設置

●交通安全対策

- ・交通安全教室、高齢者交通安全出前講座、飲酒運転撲滅など啓発強化

町の組織新体制

一昨年度から経営型行政組織へ転換し
改革に取り組んでいます。

太字は新設部署または新任

>

課名	室名	室長(直○は直通番号)	異動者	業務内容(主要業務抜粋)
保健センター 長寿健康課 課長 戸塚 盛悦 健康推進主幹 似内 進	健康推進室	室長 高橋まつ子		各種健診、母子保健、老人保健、健康相談、感染症予防
	介護保険室	室長 伊藤美佐子	中田秀男/藤原慎也	介護保険全般、居宅介護支援
福祉課 課長 齊藤 順一 主幹(社会福祉協議会派遣) 佐藤 敬悦	福祉推進室	室長 鱒沢久年 直○ 672-6864	高田美保/赤川徹 佐藤久美	一般福祉、障害福祉(身体・知的・精神)
	子育て支援室	室長 藤尾絹子	※保育所・児童館の異動については下段参照	児童福祉、子育て支援、少子化対策
環境課 課長 多田 祥一	生活環境室	室長 森川一成		ごみ・公害対策、ごみポイ捨て禁止、犬の登録、防疫
	循環政策室	室長 中田久敏		循環政策、新エネルギービジョン、環境保護、資源循環活動支援
町民課 課長 中村 利隆	町民窓口室	室長 高橋幸雄 直○ 672-6862	橋本豊/佐藤裕子	住民登録、戸籍、外国人登録、火葬場利用受付、印鑑登録
	国保年金室	室長 堀内由美子 直○ 672-6863		国民健康保険、老人保健、国民年金、基礎年金、医療費給付
税務出納課 課長 高橋 恒行	住民税室	室長 直○ 672-6861	櫻井芳彦/川村純子	町民税、軽自動車税、国保税、介護保険料等賦課
	資産税室	室長	熊谷拓也(新採用)	固定資産税、特別土地保有税
	出納室	室長 直○ 672-6860		徴収、滞納処分、納税貯蓄組合、公金の出納管理、支払い審査、資産運用
政策経営課 課長 八重嶋雄光 産業支援主幹 菅原 善憲	政策調整室	室長 佐藤勇悦 直○ 672-6871		総合計画策定、財政調整、広域行政事務、地域交通
	情報政策室	室長 佐藤美津彦		IT推進、行政改革、行政経営品質向上、広聴・広報、情報セキュリティ
	商工観光室	室長 小田中修二 直○ 672-6872		商工振興、労政、雇用対策、観光開発、地域交流、特産品開発
総務課 課長 作山 修 防災対策主幹 小田中悦郎	総務文書室	室長 藤原博視 直○ 672-6868		法務、文書管理、政策評価、情報公開、国際交流、入札、統計調査、エコオフィス
	職員管財室	室長 小田中健 直○ 672-6867		人事管理、秘書、叙位叙勲、庁舎管理、財産管理、境界変更
	消防安全室	室長 佐々木銀一 直○ 672-6869	高橋堅/熊谷浩次	消防、交通安全、防災・防犯、自衛隊
協働支援室	室長 藤尾智子		地域コミュニティー、NPO等支援、地域協働職員、地域通貨	

保育施設の異動

- <中央保育所> 清水千里/島山千香子
- <古館保育所> 橋本智恵子/小田島恵/星淑子/佐々木絵里子
- <佐比内保育所> 所長・村上いく子/松田美保子
- <水分児童館> 館長・榎原由美/金田一晴美

- <彦部児童館> 鷹木千佳子
- <赤沢児童館> 佐々木聡美
- <長岡児童館> 館長・鷹木のり子

第二庁舎

中央公民館内

第二庁舎

水道事業所 所長 高橋 光英 営業サービス室 給水サービス室 室長 巻藤好司		農林課 課長 杉浦 正治 農政企画監 藤田 覚 農林課付 作山 紀元 農林政策室 室長 工藤美保子 農林振興室 室長 箱崎茂己 副主幹 佐藤 天	
総務学事課 課長 橋本 幸一 給食センター所長 作山 文昭 学務室 給食センター 小・中学校 室長 多田 薫		資源循環推進監 小田島栄太郎 施設整備室 施設管理室 室長 中里和雄 室長 作山良雄 高橋昭博	
生涯学習課 課長 熊谷 義昭 あらえびす記念館事務局長 坂本 安法 学習推進室 中央公民館 室長 花籠博文 小野昭夫		都市計画監 細川 敏幸 業務管理室 業務管理室 整備促進室 室長 工藤 巧 室長 堀内憲一 高橋真二／高橋孝弘	
議会事務局 事務局長 大野 久 議案・請願書の取り扱い、会議録作成		地域整備課 課長 中村 重雄 用地取得、区画整理事業、都市計画事業、土地開発、砂防、治水 道路・河川の維持管理、国土調査、公園、駐車場、駐輪場、町営住宅	
選挙管理委員会事務局 事務局長 細川 久 選挙の執行・啓発、検査審査会		水道課 水道事業経営、水道料金 水道施設の計画・施行・維持管理、水質検査、給配水	
農業委員会事務局 事務局長 阿部栄一 農地権利移動・転用、農作業標準賃金、農業者年金、市民農園		学校給食 学校給食 学校用務員 学校用務員は ※学校用務員は 下段参照	
水道課 水道事業経営、水道料金 水道施設の計画・施行・維持管理、水質検査、給配水		農政企画、農村整備 農業生産、畜産林業、食ナビシステム	

長い間ご苦勞様でした

3月で退職した
皆さん

※カッコ内は最終所属課

佐々木忠さん(議会事務局)
 関 泰子さん(古館保育所)
 大沢 豊さん(給食センター)

山下研悦さん(地域整備課)
 佐藤好雄さん(長寿健康課)
 水沢晶子さん(佐比内保育所)

学校用務員の異動

<片寄小> 村上祐功
 <長岡小> 瀬川岩男
 <紫波三中> 柳澤 優

くらしと健康を守る 国民健康保険が変わります

国民健康保険（国保）とは、病気やけがで病院にかかるとき医療費の心配をしないで、安心して治療が受けられるように入者でお金（国保税）を出し合い、みんなで助け合う相互扶助を目的とした制度です。

国保《介護分》の税率改正

国保税は医療分と介護分に区分され、今回は介護分について税率改正するものです。国保財政の介護分は国保加入者の増加と高齢化などにより、介護保険制度発足3年目から赤字となり、これまで医療分の国保税で補てんしてきましたが、医療の高度化などにより医療費が増えてきておりそれも困難となりました。そのため本年度の国保＜介護分＞税率を改正しましたので、その内容をお知らせします。

国保税（介護分）の算定は、4区分から構成されており、今回は資産割の引き上げを見送っています。

国保加入者の40歳から64歳までの加入者のみ対象となり、その世帯の世帯主が納税義務者となります。この改正により、国保介護分として1,800万円の赤字のうち1,280万円が補てんできる見込みです。

	税率区分	平成16年度	平成17年度
介護分	所得割	0.8%	1.13%
	資産割	5.0%	据え置き
	均等割 (1人あたり)	5,200円	6,000円
	平等割 (1世帯あたり)	4,100円	4,800円

※介護分の課税限度額は、年間8万円です。

葬祭費の額改正

国保財政は保険給付（医療費など）も増加しており、このままでは国保税の医療給付費分についても改正しなければならぬ時期が到来すると予想されます。

しかし、その前に他の市町村の国保と比較して多い経費がある場合、その見直しが最優先と判断し、今回は葬祭費の額を改正しました。

平成17年4月1日以降に亡くなられた人の葬祭費については、改正額で支給します。

葬祭費 50,000円→30,000円

就職・進学などに伴う 国保の手続きについて

修学のために町外転出する学生は、遠隔地用の被保険者証の交付を受けられます。手続きには、世帯の被保険者証と在学証明書が必要です。

また、就職などにより他の健康保険の資格を取得した場合は、国民健康保険をやめる手続きを忘れずにしましょう。

【問合せ】 役場 ☎672-2111

- 資格について
町民課国保年金室(内線1431~35)
- 税額について
税務出納課住民税室(内線1221~23)

体協

だより

平成17年4月

● 発行 ●
財団法人 紫波町体育協会
☎676-2650

紫波町体育協会、今年「創立五十周年」

財団法人 紫波町体育協会
会長 佐藤 剛

(財)紫波町体育協会は、町民皆様方のおかげをもちまして、今年度「創立五十周年」を迎えることになりました。顧みますと、今から五十年前に昭和三十年四月、一町八カ村が合併し三万余人の大きな期待と限らない夢をのせ、新生紫波町がスタートしました。

それまで、郡内十町村に置かれていた各体育会は、紫波郡体育協会(同協会は昭和五十年発展的に解消をされました)に加盟していましたが、合併した二町八カ村の各体育会から「合併にあわせて新しい体育会結成を」との声が高まり、同年十一月二十八日、紫波町体育会(現在の体育協会)が結成されたのであります。同時に初代会長として、当時岩手県議会議員であられた福田嘉一郎氏が選出されスタートいたしました。以来、昭和五十一年には紫波町体育協会

と改称し、同五十八年には財団法人化が認可となり、更なる発展を目指し今日に至っております。

その間、町当局をはじめ町民の皆様方から多大のご支援、ご協力を賜りました当協会歴代役員各位のたゆまぬ努力と強い結束に支えられ今日を迎えることが出来ました。衷心より感謝と御礼を申し上げます。

また、これまで岩手県代表として、日本代表として多くの大会で健闘し、全国に、そして世界に紫波町の名を轟かせ、町民に喜びと勇気を与えていただいた名選手の皆様のご活躍に敬意と感謝を述べたいと思います。

半世紀に一度、五十年という大きな節目の記念すべきこの年を迎え、当協会は町民のスポーツや体育への関心を高め、二十一世紀を心身とも健康で明るく、楽しく過ごせる町づくりを目指し、創立五十周年記念事業を企画いたしました。

八月には、当町と関わりの深いラグビーチーム「釜石シーウェイブス」を迎え招待試合を予定しました。また、十月には「町民運動会」そして十一月二十七日には「創立五十周年記念式典・祝賀会」を開催いたします。詳しい日程、会場などは別掲の表をご覧ください。招待試合には大勢の町民のご来場をお待ちしております。また町民運動会には、老若男女こそって参加されます事を期待申し上げます。

体育協会は、町民の皆様方の希望、ニーズに如何に応え健康増進、スポーツの普及、振興、強化がはかれるかを、日々アンテナを高く上げ、また積極的に町民の中に飛び込み、情報収集に当たり改善、向上に邁進しております。町民あつての体育協会であることは言うまでもありません。どのような希望、ご意見でもよろしゅうございます。どうぞ遠慮無く申しつけてください。

以上申し上げ、あいさついたします。

体育協会50周年記念事業日程

事業名	日程	時間	場所	内容
ラグビー招待試合	8月6日(土)	15:30 (予定)	運動公園 陸上競技場	釜石シーウェイブスRFC・秋田ノーザンブレッツRFC・日本大学の三つ巴戦を行う。
スポレクフェスタin紫波 町民大運動会	10月9日(日)	9:00~		今までのスポレクフェスタをアレンジした町民大運動会を予定。詳細については検討中
体育協会創立50周年記念式典・ 記念誌発行	11月27日(日)	未定	総合体育館	企画検討中

財団法人紫波町体育協会創立50周年記念 スローガン・ロゴマーク募集について

財団法人紫波町体育協会は、今年度創立50周年を迎え、これを記念して記念事業を開催する予定です。そこで、紫波町体育協会の創立50周年を町民に広くアピールし、多くの皆さんに関心を持っていただくために、スローガンとロゴマークを募集します。

応募規定 いずれも未発表のものに限ります

◎スローガン

生涯健康をめざし、スポーツに親しみ、紫波町体育協会の躍進を表すもの。

30字以内を基準としたフレーズを1作品として、官製はがきによりご応募下さい。

(官製はがき1枚につき1作品とします。)

はがきの裏面にはスローガンのほか、住所、氏名(ふりがな)、年齢、性別、電話番号、職業(学校名・学年)、作品に対するコメントを忘れずにご記入下さい。

◎ロゴマーク

スポーツをとおし、町民に夢と希望を与えるもの。

(1) 用紙により応募する場合

- ・ A4版用紙を横長に使い作成してください。
- ・ 1枚1作品として、作品の裏面に住所、氏名(ふりがな)、年齢、性別、電話番号、職業(学校名・学年)、作品に対するコメントを忘れずに記入して郵送によりご応募下さい。

(2) CDまたはフロッピーディスクにより応募する場合

- ・ 1MB以内でJPEG形式により作成して下さい。
- ・ 住所、氏名(ふりがな)、年齢、性別、電話番号、職業(学校名・学年)、作品に対するコメントをTEXT形式により作品データとともにディスクに記録し、ディスクのラベルには住所、氏名を忘れずに記入して郵送によりご応募下さい。

募集期間 5月2日(月)～5月31日(火) 当日消印有効

応募資格 スローガンは小学生以上、ロゴマークは中学生以上の町民、および紫波総合高等学校生徒、町内に勤務する人

特典 最優秀作品各1点、佳作数点を選考し、採用された人には賞状と記念品を差し上げます。

送付先 〒028-3307 桜町字下川原100
紫波町総合体育館内 紫波町体育協会

問合せ 財団法人紫波町体育協会 電話676-2650、有線01-3151

平成17年度上半期町内で開催されるスポーツ大会

月	日	曜日	事業名
5月	29日	日	町剣道大会
	29日	日	町柔道大会
	29日	日	町銃剣道大会
	29日	日	町テニストーナメント大会
6月	12日	日	町360オソフトボール大会
	12日	日	町ソフトテニス大会
	14日	火	町地区対抗ゲートボール大会
	19日	日	町360オソフトボール大会
	22日	水	町360オソフトボール大会準決勝
	23日	木	町360オソフトボール大会決勝

月	日	曜日	事業名
7月	10・17日	日	町地区対抗野球大会
	17日	日	町サイクルチャレンジ大会
	24日	日	町民登山（須川高原）
	8月	6・7日	土・日
21日		日	町地区対抗テニス大会
21日		日	町綱引き大会
28日		日	町地区対抗ソフトボール大会
9月	10・11日	土・日	町スポ少野球大会
	11日	日	町地区対抗ゴルフ大会
	11日	日	町バドミントン大会
	25日	日	トップクラブに学べ（盛岡市立高校男子新体操部）

サイクルチャレンジ大会

町民登山

ジュニアラグビースクール

町スポ少野球大会

見て学ぼう！

～トップクラブに学べ～ (盛岡市立高等学校男子新体操部)

国体を直前に控えた9月23日～25日に、現在テレビなどで注目されている盛岡市立高等学校新体操部が紫波町総合体育館にやってきます。9月25日（日）には野呂和希監督による講演、選手による実技、また基本的な体操指導も予定しています。23日・24日は公開練習を予定していますが、詳細については次号の体協だよりでお知らせします。

(写真提供：盛岡市立高等学校)

平成17年度スポーツ教室予定表

前期スポーツ教室（5月～7月） ☆前期スポーツ教室は総合体育館で受付中！

教室名	対象	定員	回数	実施予定日	曜日	時間	場所
元気ゼミナール	一般成人	30人	8	5/9～6/27	月	9:30～11:30	総合体育館ほか
ソフトテニス教室	16才以上	20人	8	5/10～6/28	火	10:00～12:00	テニスコート
水泳教室	16才以上	20人	8	5/10～6/28	火	18:30～20:30	ラ・フランス温泉館
ゴルフ教室	一般成人	20人	8	5/11～6/29	水	18:30～20:30	花巻温泉ゴルフサロン
ナイターテニス教室	16才以上	50人	8	5/11～6/29	水	19:00～21:00	テニスコート
ちびっこスポーツ教室	幼児とその親	30組	8	5/13～7/1	金	10:00～12:00	総合体育館ほか
ヨガ教室	16才以上	30人	8	5/14～7/2	土	10:00～11:30	総合体育館
タグスポーツ教室	小学生以上	30人	8	6/4～7/23	土	9:00～10:30	運動公園
テニス教室	中学生以上	50人	8	5/8～6/26	日	10:00～12:00	テニスコート
ニュースポーツ教室	小学生以上	20人	3	7/23～8/6	土	15:00～16:30	総合体育館
レディーステニス教室	16才以上	10人	8	5/12～6/30	木	10:00～12:00	テニスコート

中期スポーツ教室（8月～11月）

教室名	対象	定員	回数	実施予定日	曜日	時間	場所
元気ゼミナール	一般成人	30人	8	9/5～11/7	月	9:30～11:30	総合体育館
ソフトテニス教室	16才以上	20人	8	8/23～10/11	火	10:00～12:00	テニスコート
エアロビクス教室	16才以上	50人	8	9/6～10/25	火	19:00～21:00	総合体育館
ナイターテニス教室	16才以上	50人	8	8/24～10/12	水	19:00～21:00	テニスコート
水中運動教室	16才以上	20人	8	8/23～10/11	火	19:30～20:30	ラ・フランス温泉館
ちびっこサッカー教室	小学4年生以下	40人	8	10/1～11/19	土	14:00～16:00	サン・ビレッジ紫波

後期スポーツ教室（11月～1月）

教室名	対象	定員	回数	実施予定日	曜日	時間	場所
ちびっこスポーツ教室	2才～4才	30組	8	11/11～1/13	金	10:00～11:30	総合体育館
なぎなた教室	小学生以上	20人	8	11/5～12/24	土	16:00～18:00	総合体育館
ヨガ教室	16才以上	30人	8	11/19～1/14	土	10:00～11:30	総合体育館
トレーニング教室	16才以上	15人	2	12/7・14	水	18:30～19:30	総合体育館
水中運動教室	16才以上	20人	8	11/1～12/20	火	19:00～20:30	ラ・フランス温泉館

冬期スポーツ教室（1月～2月）

教室名	対象	定員	回数	実施予定日	曜日	時間	場所
スケート教室	小学生以上	45人	3	1/4・5・6	水～金	8:30～11:30	石鳥谷アイスアリーナ
スキー教室	小学3年生以上	40人	4	1/7・8、 14・15	土・日	8:00～16:30	網張スキー場
スノーボード教室	中学生以上	20人	4				
ビギナーズスキー教室	16才以上	30人	6	1/26～2/12	木・日	9:00～16:30	網張スキー場ほか
トレーニング教室	高校生以上	15人	2	2/8・15	水	18:00～19:00	総合体育館
ニュースポーツ教室	小学生以上	20人	3	1/7～1/21	土	15:00～16:30	総合体育館

* 開催予定教室は変更となる場合があります。

* 各教室の申込開催日は開講日近くになりましたら、体育協会（総合体育館内）にお問い合わせいただくか、広報・有線放送などでお知らせします。

* 各教室とも初心者・初級者を対象として行います。

* 各教室の参加料（スポーツ傷害保険料含む）はお問い合わせください。

ナイターテニス教室

ゴルフ教室

ちびっこスポーツ教室

タグスポーツ教室

中学3年生のスポーツ教室

高校進学後、スポーツ活動に情熱を注ぎたいと考えている中学3年生を対象に実施。様々なスポーツのトップ指導者を講師として招いて、実技だけではなくコンディショニング・トレーニング理論など内容の濃い教室です。11月から1月まで週1回、10回程度開講。17年度の開講日については未定です。

紫波総合高校自転車競技部
吉野鉄平先生（写真、左）

盛岡工業高校ウェイトリフティング部 盛田浩史先生（写真、中央）

◎施設紹介

○幼児高齢者 体育室 （総合体育館内）

遊具がたくさんあるので、親子で楽しく身体を動かせます。お母さん同士の情報交換の場にもなっています。

○トレーニング室 （総合体育館内）

エアロバイク、ランニングマシンなど各種トレーニング機器があります。スポーツ選手だけでなく運動不足解消に利用する人も多いです。

◎多目的スポーツ施設 サン・ビレッジ紫波

人工芝のアリーナはテニスコート2面、ゲートボールコート4面、フットサル2面が取れます。冬期間は非常に利用率が高く、近隣市町村からも利用者が訪れスポーツを楽しんでいます。フットサル、タグラグビーなどの県大会も行われています。

○卓球室兼会議室 （サン・ビレッジ紫波内）

卓球コート（4面）、会議、エアロバイクなどができます。

トレーニングクイズ

Q1 ウェイトトレーニングの目的は大きく分けて3つあります。最大筋力を高める・パワーを高める。もう1つは？

- ① 持久力を高めること。
- ② 筋肉を太くすること。
- ③ 柔軟性を付けること。

Q2 筋力トレーニングを行うと筋肉が太くなってきますが、それは筋肉のどの部分が太くなるのでしょうか？

- ① 筋肉の一本一本が太くなる。
- ② 激しいトレーニングにより新しい筋肉が出来る。
- ③ 疲れないように筋肉の繊維に酸素が入るから。

①、②、③ ①、②、③

平成17年度農作業標準料金を設定しました

適用期間 平成17年4月1日から平成18年3月31日

「頼む人」も「頼まれる人」も
お互いにこの標準額を守り、
農業経営の安定に努めましょう。

機械の部の標準額には消費税は含まれておりません。
この表以外の作業料金については、当事者間で決めてください。

問合せ 農業委員会 TEL672-6875 有線01-8832まで

農作業料金の標準額表 単位：円

区分	作業種別		基準	標準額	超過額	摘 要		
機 械 の 部	施肥作業	マニアスプレッタ		10a当たり	4,500		1.5トン基準の積込散布のみ、運搬費は実費	
		ブロード キャスター	1回	10a当たり	700			
			2回		1,000			
	3回		1,300					
	耕起作業	トラク ター	田	耕起	10a当たり	4,500		
			畑	代掻き	10a当たり	6,000		植え付け可能な状態まで
				耕起	10a当たり	5,000		1回起こし
	田植作業	箱苗	うるち	1箱	700		ハウス渡しの苗(稚苗)のみの販売価格	
			モチ	1箱	710			
		田植機	一般	10a当たり	5,600			
			側条施肥	10a当たり	7,000			
	収穫作業	バインダー		10a当たり	7,500		結束紐付	
		ハーベスター		10a当たり	7,500			
		コンバ イン	麦	ドリル播種	10a当たり	13,500		
				立毛間播種	10a当たり	10,000		
		稲	結束	10a当たり	20,000		結束は紐付きとし、湿田又は倒伏の場合は20%以内での割り増しが可能	
	カッター		10a当たり	17,000				
	調整・乾燥作業	補助乾燥(18%未満)		30kg	600			
		生粃(18%以上)		30kg	850			
		生麦		30kg	800			
その他作業	機械草刈		1時間	2,000		水田畦畔を基準		
	防除	背負動力散布	10a当たり	1,000				
		小麦	10a当たり	1,500				
	畦畔塗り		1m当たり	60				
	溝切り(転作田)		10a当たり	2,500				
牧草作業	刈取		10a当たり	2,000				
	反転		10a当たり	500		1回		
	集草		10a当たり	600		1回		
	梱包	ミニベラー	1個	150				
		ロールベラー	1個	2,000				
	ラッピング		1個	1,500				
人 力 の 部	水田作業一般		1時間	750	900			
	畑作業		1時間	700	840			
	果樹	剪定	1時間	1,400				
		その他	1時間	700	840			
	その他作業	施設園芸作業	1時間	700	840			
	臨時オペレーター	コンバイン		1時間	1,400			
		トラクター		1時間	1,300			
薬剤散布(果樹)		1時間	1,400					

- 水田作業は、基盤整備後の圃場を基準としています。
- 各種の機械利用において、未整備圃場や稲麦の倒伏等技術を要する作業料金は割増できませんが、金額は当事者間の話し合いで決めてください。
- 人力の部の超過額は、実働8時間を超えて働いたときの1時間当たりの金額、「持ち弁当」を基準としますが、作業時間などは当事者間の話し合いで決めてください。

ユーカーリの森林を抜け 一路スタンソープへ

2月20日
～
3月1日

紫波二中の藤沢校長を団長に、十六年度二回目の国際交流派遣団一行十人がオーストラリアスタンソープを訪ねました。現地での様子を引率の中川恵先生(紫波二中)に紹介していただきます。

広大な大地に恵まれたオーストラリアは日本よりも時間がゆつたりと流れていたように感じられました。

初日は、生徒たちもまだまだ打ち解けずに、しんみりとバスに揺られていたことが思い出されます。これからのスタンソープでの日々が生徒の人生を左右しそうな大事なひとときになることを私は確信していました。

スタンソープの高校では、ホームステイ先の生徒たちが校門で温かく出迎え、不安をやわらげてくれました。驚いたのは市の職員もそこに待機し、激励してくれたことです。

歓迎式の後は、それぞれが現地の言葉でコミュニケーションをとることに挑戦していく

ことになりま。言葉が通じるだけでなく、

生きる力が試されるわけですが、生徒たちは実に元気に、おおらかに乗り切りました。みんな立派で誇らしく思いました。現地の子とも打ち解け、片言の英語と日本語で交わり、ふざけ合い、ほほ笑ましい場面が多くみられました。現地の子たちも日本語に随分興味を持ち始めると感じられ、遊びなどカジュアルな場面を通してこそ言葉の習得も楽しくできることを目の当りにした感があります。

生徒たちは、伝統品であるブーメラン作り、アポリジニの血をひく生徒たちの伝統楽器演奏、授業、スポーツなど盛りだくさんの体験をしました。

お別れパーティーではそれぞれに考えた英語のメッセージ発表がホストファミリーの感動を誘い、ホストファミリーステューデントたちのバンド演奏もよく決まっていました。最後に全員で「大きな古時計」を日本語と英語で歌いました。

現地で過ごすうちに、生徒たちも自主的に行動し、周囲の役に立とうとする姿が見られました。この先、どこで生活してもこの体験を忘れず、いろいろな人間同士が認め合い共存することは、難しくても必要不可欠であるとか、広く考えをめぐらせてたくましく成長してほしいと期待します。この体験を支えてくださった皆さんに感謝しています。

町長の小学生がデジタルカメラ環境探検隊で撮影した町の写真と、町長、紫波みらい研究所理事長連名によるメッセージが、派遣団に託され、スタンソープ市へ贈呈されました。しわネットでは、その写真を毎月表紙で紹介していきます。

派遣生徒	紫波一中	紫波二中	紫波三中
佐藤 弘滋 佐山 寿里	八木浩太郎 山下和花子	高橋 一樹 阿部 瀬良	鷹鷲 啓 高橋さやか

町の小学生がデジタルカメラ環境探検隊で撮影した町の写真と、町長、紫波みらい研究所理事長連名によるメッセージが、派遣団に託され、スタンソープ市へ贈呈されました。しわネットでは、その写真を毎月表紙で紹介していきます。

●今月のタイトル「森の中の花火」

ダイちゃんとおふれあう 星山の子どもたち

2/27

腹話術人形ダイちゃんとともに、児童福祉ボランティアとして活躍している藤野静枝さん（大東町在住）が星山にやってきました。これは、星山地区教育振興運動実践協議会が児童の健全育成と、地域の人たちの交流を目的に開催したものです。会場となったJAいわて中央東部支所には、星山小学校の児童はじめ地域のみなさんが集まり、藤野さんとダイちゃんの楽しいトークに笑顔が絶えませんでした。藤野さんは中国、スペイン、ハンガリーなど海外にも出かけ、現地の孤児院や小児病棟を慰問し、腹話術を使って人形を通し

て語りかけています。この十年の間に世界三万人の子どもたちと交流しています。星山の子どもたちは、藤野さんの講演を聞いて「時間を忘れるほど楽しかった」「努力するということなどができると思った」など感想を話していました。

林業の振興に寄与 林野庁長官より感謝状

2/14

森林組合の幹部として長年地域林業の振興に寄与した吉田喜美男さん（南伝法寺）が、林野庁から表彰されました。吉田さんは大正十一年生まれの八十二歳。昭和十八年、現役兵として満州で入隊し戦闘も経験しました。復員後農林業を営み、多くの農林業に関わる役職を歴任すると同時に消防団や交通指導員として地域のために活躍されました。

インフォメーション Information

浄化槽市町村整備事業（町管理型浄化槽） を実施～平成18年4月から～

町が申請者の自宅に浄化槽を設置する事業を平成18年度から新たに実施します。対象となる地区は公共下水道、農業集落排水事業計画区域を除く町内全てです。新築、増改築の計画がある人はぜひご検討ください。

この制度は、設置希望者から分担金をいただき町が浄化槽を設置するものです。現在の浄化槽補助金制度に比べ約50～70万円の負担が軽減されると想定しています。設置後は使用料をお支払いいただき管理は町が行います。分担金、使用料の額は6月に条例化し、説明会を8月ごろまでに開催する予定です。

※浄化槽とは？ 普通乗用車程度のスペースに埋めて家庭から出る雑排水、し尿を浄化する強化プラスチック製の処理槽で、下水処理場と同等の浄化能力があります。工期は1～2週間なので早期水洗化が可能です。

●問合せ 下水道課業務管理室 ☎672-2111（内線5321、5322）、有線01-3061

図書ボランティアを募集します

町では、子どもが安全・安心に活動できる居場所を設け、さまざまな体験活動や地域住民との交流活動を実施する地域子ども教室を開催しています。具体的には毎週土曜日に古館小学校、赤石小学校、紫波第一中学校の図書室を開放し、本や地域の人とおふれあう機会として子どもの活動拠点の一つとします。

地域子ども教室のボランティアや、図書貸出などのお手伝いとして協力できる人を広く募集しています。

●募集条件

地域ボランティアや図書ボランティア、子ども支援に興味のある人ならどなたでも。

●活動場所・時間

- 古館小学校・赤石小学校・紫波第一中学校の図書室
- 毎週土曜日 午後1時～4時（月1回でも可）

●申込み・問合せ

4月末までに生涯学習課（☎672-3362 / FAX672-1553）へご連絡ください。

一時保育 中央保育所でもスタート あなたの子育てを応援します

保育所に入所していなくても、時間単位で保育所を利用できるのが一時保育です。4月からは新たに中央保育所でも受入れをします。

《どんな時に利用できるの?》

保育所に入所していない満1歳以上の就学前の児童が、次のような場合に利用できます。利用日数は週3日を限度とします。

- 保護者の傷病、災害、事故、出産、看護、介護、冠婚葬祭、社会文化活動などにより、緊急また一時的に家庭における保育が困難となる児童
- 保護者のパート労働や就職活動などにより、断続的に家庭における保育が困難となる児童

《どこで実施するの?》

中央保育所、古館保育所、虹の保育園で午前8時から午後6時まで預かります。

《経費はどれくらい?》

- 1時間当たり 300円 ● おやつ代 100円 ● 昼食 150円(お昼にかかる場合・ご飯は持参願います)
- 支払いは利用したつどお願いします。

● 申込・問合せ

福祉課子育て支援室へ申込書を提出 ☎672-2111内線1532 有線01-8921

申込書は保育所(園)にもあります。

精神保健相談

心の病に悩んでいる人や家族の相談をうけます。電話予約の上お越しください。

- 日時 4月21日(木)午後1時~2時30分
 - 場所 役場福祉課相談室
 - 相談医師 平和台病院院長 伴 亨 先生
 - 申込・問合せ 福祉推進室 ☎672-2111 内線1522
- 年間相談日は次回お知らせします。

異聖歌碑前祭

今年生誕百年を迎える名誉町民異聖歌を偲びましょう。

- ◆ 日時 4月24日(日)午前9時30分~
- ◆ 場所 総合運動公園「水口」碑前
- ◆ 内容 短歌朗詠・詩の朗読、竹の子舞ほか。11時15分から体育館会議室で小川達雄氏講演会「異先生の若い心」
- ◆ 問合せ 日詰公民館 ☎671-1642

循環型まちづくり委員会委員を募集!

循環型まちづくりの計画を町とともに考える、循環型まちづくり委員会委員を募集します。

町が進める循環型まちづくりとは、「環境を中心に考えて生活のしかたを見直し、生命と物を大切にしながら、健康で幸福なまちづくりを行うこと」です。町民や事業者、町はいっしょになって、生活のしかたを考え直し、自然を大切に、いっそう豊かで思いやりにあふれるまちをつくり、次の世代へ引き継いでいかなければなりません。

今回募集する委員は、資源循環型のまちづくりについて調査、研究するとともに、町が進める循環型まちづくりの具体的な計画づくりに参加し提言する役割を担っています。「循環型のまちづくり」を考えてみたいとお考えの皆さん、ふるって委員にご応募ください。

◆活動内容 ①年3回の全員会議・視察調査/②ワークショップ

◆応募資格 町に住所を有する満18歳以上の人

◆任期 任命の日から平成19年3月31日まで

◆募集人員 10人(選考結果は5月下旬に通知)

◆応募方法 次の項目を記入し、官製はがきやファクシミリ、電子メールで5月13日までに応募してください。

【記入事項】①郵便番号/②住所/③氏名(ふりがな)/④性別/⑤生年月日/⑥電話番号/⑦電子メールアドレス(持っている場合)/⑧職業(勤務先、学校名)/⑨応募の理由、抱負

【あて先】〒028-3390 紫波町 環境課(郵便番号とあて先のみで届きます)

ファクシミリの場合 FAX671-1654

電子メールの場合 kankyo@town.shiwa.iwate.jp

● 問合せ 環境課循環政策室 ☎672-2111

銃や刀の登録審査を忘れずに

県教育委員会では、銃砲刀剣類の登録審査会を行います。未登録の銃や刀剣は最寄の警察署で発見届出を済ませ、登録審査を受けましょう。

◆日時 4月20日(水)、6月20日(月)、8月22日(月)、10月20日(木)、12月20日(火)、2月20日(月)これ以外の日 は登録できません。

午前10時~午後3時(正午~午後1時を除く)

◆会場 県庁10階会議室

◆持参するもの 登録しようとする銃砲刀剣類、県収入証紙(1点につき6,300円 県庁でも販売)警察署発行の刀剣類発見届出済証

◆問合せ 県教育委員会生涯学習文化課 ☎629-6182

とことん知りたい

紫波の スポット

義経戦術「鴨越の逆落とし」を生んだ「鐘越」

赤沢地区には、数多くの源義経にまつわる伝説があります。義経は一の谷の合戦で平家軍に奇襲をかけた戦術「鴨越の逆落とし」を、この鐘越で練習したと伝えられています。鹿が急斜面を駆け下りる姿からこの作戦を思いついたとも言われていますが、もしそれがこの場所なら、鹿ではなくカモシカだったのではなど想像しながら、義経伝説を巡ってみるのも楽しいのではないのでしょうか。

義経伝説バスツアー

義経をもっと知りたい人はぜひ参加してください。さまざまな逸話を聞きながらの史跡探訪です。

日時 4月29日(祝) 紫波中央駅午前9時集合～午後3時20分散散予定

コース 鐘越～義経神社～山屋水芭蕉～果里ん亭(昼食)～野村胡堂・あらえびす記念館

参加費 2,000円(30人募集)

申込み 4/26までに商工観光室 ☎672-6872

アルバムにははられた
あの日の紫波町
スローな昔の生活をのぞき、
心をいやしてください。

城山公園の桜

昭和三十一年四月

城山公園の桜にテングス病が蔓延し、開花が思わしくない状況となったため、古館青年会では、テングス病枝の切除、焼き捨て、薬剤塗布を行いました。町の自然、観光地はこうして守られてきました。

今年の城山桜まつりは
4月16日(土)～5月5日(祝)
2,000本の桜が、城山公園一帯を
桜色に染め、皆さんのお越しをお
待ちしています。
昨年は4月末の大雪で、満開の枝
が折れる被害もありましたが、今
すっかり花芽を膨らませています。

シリーズ 『あの日』の思い出に会いに